

広報



リシリ

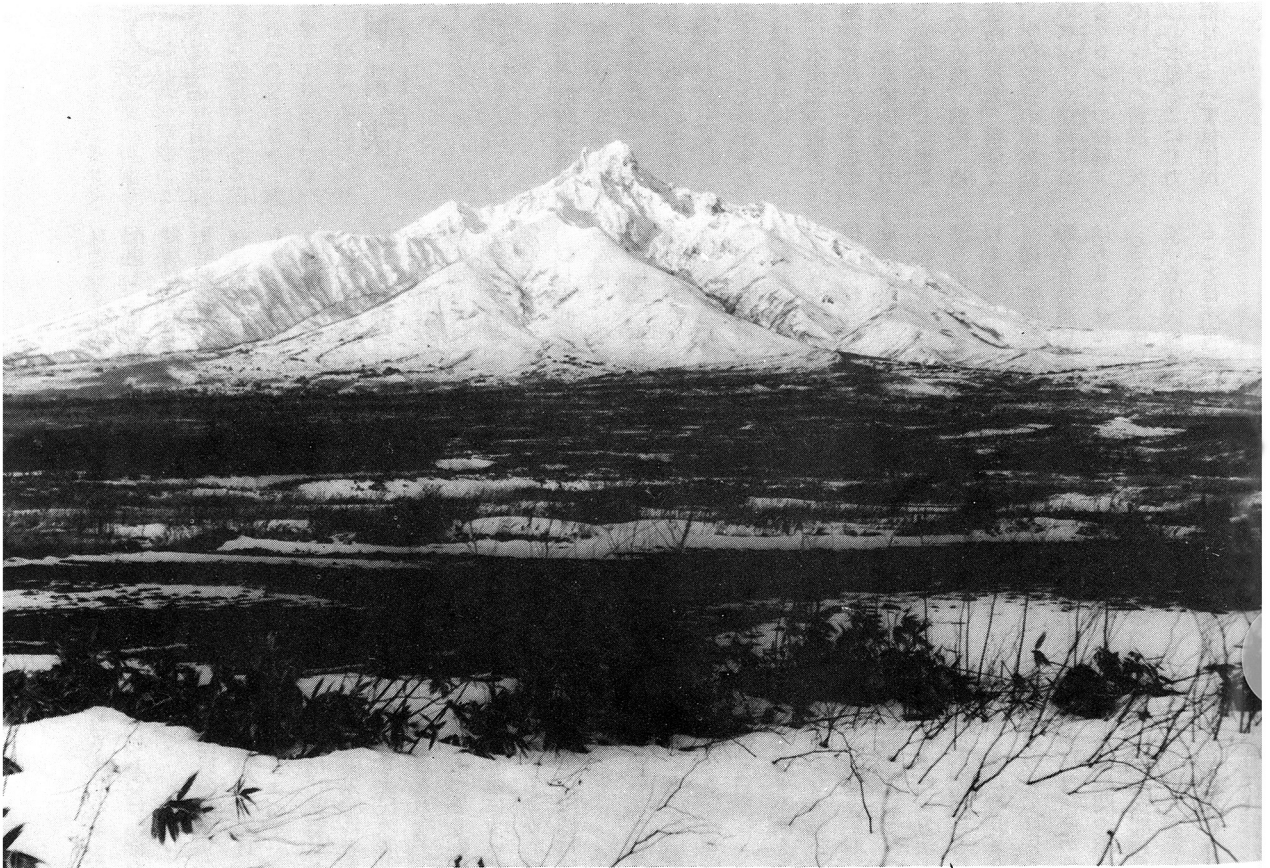
KÔHÔ RISIRI

利尻町民憲章

- 一、元気で働き、豊かな産業のまちをつくりましょう。
- 一、さまりを守り、明るく住みよいまちをつくりましょう。
- 一、文化を高め、平和なまちをつくりましょう。
- 一、自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
- 一、未来をつくる、子どものしあわせなまちをつくりましょう。

賀 正

瑞雪に輝く77年の夜明け



新雪をいただく秀峰利尻富士

1月号もくじ

年頭挨拶

町議	長	小田桐	清	実	2
知事	長	惣	惣	市	3
宗谷支庁長	事	堂垣内	尚	弘	3
	対	馬	卓	哉	4
交通事故死ゼロ2000日達成					7
新入児童をもつ父母の皆様へ					8
ご存じてしょうが!!					9
1月のこよみ					10
広報トピックス					11
戸籍のうごき					12



No.70

新年のいあひわび



利尻町長 小田桐 清実

小田桐 清実

輝かしい昭和五十二年の新春を
恙なく迎えることが出来、ほん
うにおめでとうございます。

昨年は昭和の半世紀を迎え、記
念行事が行われ、まずもってこの
御慶事をことほぎ、日本国の弥栄
を祈つてやみません。

国政のことについては、ロッキ
ードに明け暮れ、やや渋滞の嫌い
なしとしないが、これを契機とし
て明るい政治への一歩前進と、人
心の転換を図って貰いたいものだ
と念願しております。

我が北海道においては冷害凶作
に見舞われ、又、沿岸地帯では魚
貝類の不漁など暗いニュースに閉
じ込められ、住民の生活に活気を
失ったことは遺憾に堪えません。
さて、ひるがえって我が町の行

政を省るに、国や道の財政政策の
影響をうけて、勢い整理緊縮政策
を取らざるを得なかったが、幸い
にして予定どおりの事業の遂行を
見、年末までには殆んど完了し、
恙なく新年を迎えることの出来た
ことは御同慶に堪えません。

地場産業、特に水産業の振興に
大きく貢献を期待されている栽培
センターを始め、漁業協同組合の
事業に対し、大幅助成をし、漁業
生産の基盤となる港湾、漁港、道
路網の整備、販路の拡大、斡旋な
どに努め、又、学校教育の環境整
備や、青少年のスポーツ振興に資
するため、総合グラウンドの整備、
新湊小学校のグラウンドの新設、久
連小学校の屋体の改築などにも力
を入れ、社会福祉については住民

ひとしく幸福を享受出来るよう、
配慮し、特に老人医療、乳幼児の
健康に留意し、検診の実施等によ
り早期発見と、早期治療に意を用
い、文字どおり健康で明るい町づ
くりの意を用いて参りました。
昭和五十二年度の町政執行につ
いては、かつて見ざる困難ときび
しさが予想されますが、緊揮一番
全力を傾けて、これに対処し、難
局を切り抜ける気構えであります。
今年もわが国の経済は決して安
定しているとは考えられません。
むしろ低位経済の方向を辿らざ
るを得ない情勢下にあります。
物価高、不景気など、明るい見
透しはありません。
財政面でも税の減収とは反対に
歳出経費の増大などで、不足を補
う財源に乏しく、国債の発行によ
って収支のバランスを取らざるを
得ない状況で地方交付税の伸びは
期待出来ず、地方団体の財政もそ
の影響を受けて圧縮され、耐乏生
活を余儀なくされるのが予想さ
れます。
従つて僅かに与えられた自主財
源を有効適切に活用する以外に途
はありません。
そこで、従来のように多様化し
ている住民の要請に満度にこたえ
ることは不可能になつて参ります

が、世の進運におくれないう全
知全能を絞つて対処しなければな
りません。
そのためには、住民のみなさん
の深い御理解と、御協力がなけれ
ばなりません。

まず第一に住民生活に密着した
公共事業については優先的に考え、
次に産業の振興により住民の所得
を増大する施設に重点をおきその
他一部住民の要望であつても生活
環境の整備を要するものについて
は、その重要度の高いものから順
次、年次計画を定めて、実施に移
して参る所存であります。

ここで皆さんにお願いしたいこ
とは、町全体の見地に立つて、高
所大所からどうあるべきかの判断
をして頂きたいのです。
もう一つは、陰で不平不満を言
わずに、「表の声」として、公式
の場へ持ち込んで、問題を早期に
解決して頂きたいのです。

町では行政を進めてゆく方法と
して、町民全体を集めて意見を徴
し、又は相談をする訳に参りませ
んのので、町政全般については皆さ
んが選挙した議員が居り、その他
の部門については諮問機関や委員
会に諮つて間接的に民意を聞いて
実施しているが上意下達、下意上
通を欠く場合があり、意外な方向

に不満が爆発して町政の執行に支
障を来たすおそれなしとしないので、
町当局の真意を直接たしかめるこ
とも町政を理解し、納得して町政
に参加、協力する一つの方法であ
ると考えられます。
なお、新年にあつて、望むこ
とは、住民のみなさんに新しい希
望と夢を抱いて頂きたいと思ひます。
今の世相を見、或いは町の現実
を見て失望し、暗い面だけを見て、
刹那主義に陥り、前途に明るい望
みを失つてはなりません。
この町に生まれ、この町で育ち、
ここで生涯を終る人たちに取つて
心と体の「ふるさと」を忘れ、愛郷
の念なくして、住みよい郷土の建
設はあり得ません。
私たちの生命は有限であり、郷
土は限りなく続くのです。
そしてお互いに心と体を寄せ合
いながら、この郷土を懸命に守つ
て生き抜いて来た先人の労苦を偲
び、この島を愛し、衆知をあつめ
て、よりよいものを子孫に残すこ
とが先輩としての私たちに与えら
れた責務であると考えます。
今年には漁業を取り巻くきびしい
環境の中であるが大漁で、商売繁
昌で、住民ひとしく多幸で、明るい
年でありますよう祈念して新年の
ごあいさつと致します。

年頭のごとば

利尻町議会議長

惣方 惣市



町民のみなさんには、つつがなく新春を迎えられたことと存じます。

新しき年の初めにあたり謹んでご挨拶を申し上げます。昨年は辰年で発展の年と大きな夢と期待を年の初めにもつたとこ

ろでありましたが、五月以降、ロシアード問題で政界の混乱がその極に達しました。

世界的な不況等もあり、国内の不況対策も非常に遅れて、中小企業の倒産は戦後最高になり、特に倒産が大型化した事も特筆すべき事と思われま

す。このような世相の中で利尻町で計画した産業基盤整備、文教、福祉関係事業が、一〇〇%完成を見ましたことは、理事者並びに町民各位ともども、御同慶に堪えませ

さて、五十二年は物価の上昇と共に運賃の値上り等のため、地域格差が益々甚しくなつてまいりましたので、これの解消に努力しなければならぬと思ひます。

又、一次産業特に漁業者の所得の低いこととありますが、当町漁業者も同一であります。国で示した平均所得は、一世帯当り(三十歳の家庭)月額三十四万円となっておりますが、当町の漁家と比較しますと、荒利益が夫婦共稼であっても、とうてい及ばない現状であります。

最近社会福祉という事を誰でも口にしておりますが、すくなくとも、国の示した所得水準に達してこそ言えるのであつて、当町の漁

業者の所得の増大を図ることが、如何に急務であることかと痛感されます。このための産業基盤整備の拡充と、活用度を高め、それが即所得の増大に結びつくことを、しなければなりません。

このことについては、本州方面の優良町村を視察した結果でも、道路、側溝、文教施設などにおいても、北海道は地理的な関係もあり、大きく遅れていることは事実であります。特に、大企業誘致に成功した町村ほど、住民の生活が安定している実情を見聞すると

き、利尻町においても新たな角度からこの問題を考へてみる必要があり、それが即、過疎の解消につながるよう方向づけが大切である

こととあります。

なお、北方領土問題につきましては、昨年外務大臣の初の現地視察が実現したのをはじめ、全都道府県議会の返還要求決議、北海道・東北国民大会や全国各地での県民大会の開催などにより、全国的な世論の盛り上がりを見るに至りましたことは、心強い限りであります。私は、この一年を通じ、道民生

活優先の原則のもとに、諸問題に対処してまいりましたが、今後さらに新しい動向をも踏まえ、長期

のではないかと思つております。

五十二年は巳の年でありまして、幸先良い年であると言われておりますが、町民の皆さんと共に、巳年にふさわしい年でありませう心より祈念いたすと同時に、これを実現のため、理事者と力をあわせ、議会の総力をあげて、最大の努力を傾ける所存であります。

今後も従来に倍したご協力を賜われますよう心からお願ひ申し上げます。

おわりにのぞみ、町民の皆さんの御健康と、御多幸をお祈りして新年のご挨拶といたします。

的展望にたつた道政を着実に進めたいと考えております。

さて、本年は、昭和五十三年度から発足を予定している新計画を策定する重要な年であります。この計画は、道民の一人ひとりが、道のどこに住んでも安定した生活ができる豊かな地域社会を創造しようとするものであり、私は、北海道こそ、北方にふさわしい個性あふれる発展が期待される希望の地であると確信しております。

しかしながら、この北海道を真

年頭にあたり

北海道知事

堂垣内尚弘



道民のみなさん、明けましておめでとごうございます。

顧みますと、昨年の本道は、春以来の異常気象により近年にない冷害に見舞われたのをはじめ、経済水域二百海里の設定をめぐる問題、本道沿岸における外国漁船による被害、さらに、経済の停滞による企業の倒産や石炭産業の再建をめぐる問題など、まことに多事多

難でありました。道民のみなさんには深刻で暗い思いの多かつた一年ではなかつたかと推察しております。しかし、このようななかにあつて、苫小牧東部工業基地、青函トンネルの建設など今後の本道経済の飛躍的發展と道民生活の向上に欠くことのできない主要な事業が着実に進展し、また、北方圏諸地域と本道の交流につきましても、文化・経済などの交流を促進する

ための友好団体が相次いで発足しましたことは、まことに喜ばしい

に豊かな地域社会につくりあげる原動力は、道民のみなさんの創意と努力にほかなりません。私たちは、今こそ、今日の北海道を築きあげた先人の労苦を思い起こし、たくましく粘り強いフロンティア精神が、新しい時代にも求められて

年頭にあたって

宗谷支庁長 対馬 卓哉



明けまして、おめでとうございます。みなさまには、日頃道政に対し、深いご理解とご協力を賜わり、心からお礼を申し上げます。

近年、政治・経済情勢の変化に伴い、道民生活と産業活動は著しい影響を受け、歴史的な転換期を迎えています。

私は昨年七月に着任以来、美しい宗谷の自然を守り、生活や福祉の向上を図るため、力を尽くしてまいりましたが、昨年の管内を顧

いることを知るべきではないでしょうか。なかでも、自らの地域を大切にし、地域の一員としての自覚と連帯意識を高め、あすの地域づくりに取り組むことを、道民のみなさんに期待してやまないものであります。本年は、景気の動向が、なお流

動的であり、産業経済をはじめ道民生活も依然として厳しいものと予想されます。

このような情勢のなかで、道政もまた、重大な試練に直面しておりますが、私は、不退転の決意をもつて、道民のみなさんとともに、この難局

充実、消費生活の安定、勤労者生活の安定・向上など、健康で安定した生活の実現。交通安全 犯罪や災害の防止など安全な生活の実現。住宅や生活環境施設の整備や良好な自然環境の保全など、快適な環境の創造を図りたいと思います。

管内の経済は漁業、農業などの第一次産業を中心に発展してきましたが、産業構造が立ち遅れており、長期的発展を図るため、景気の変動、時代の進展に対応できる強い体質に改善することが必要です。そのため、第一次産業や地域資源を利用することは勿論、その付加価値を高める施策を積極的に進めます。さらに、観光・レクリエーション関連産業の振興、流通機能の近代化、北方圏交流の実現を図りたいと思います。

新しい年のはじめにあたり、管内の限りない発展のために、みなさまの一層のご協力をお願いいたしますとともに、ご多幸とご健康を祈念し、年頭のあいさつといたします。

私は愛する宗谷を真に豊かな地域社会に創り上げる原動力は、みなさまの創意と努力に他ならないと確信しています。

私は愛する宗谷を真に豊かな地域社会に創り上げる原動力は、みなさまの創意と努力に他ならないと確信しています。

私は愛する宗谷を真に豊かな地域社会に創り上げる原動力は、みなさまの創意と努力に他ならないと確信しています。

私は愛する宗谷を真に豊かな地域社会に創り上げる原動力は、みなさまの創意と努力に他ならないと確信しています。

管内の経済は漁業、農業などの第一次産業を中心に発展してきましたが、産業構造が立ち遅れており、長期的発展を図るため、景気の変動、時代の進展に対応できる強い体質に改善することが必要です。そのため、第一次産業や地域資源を利用することは勿論、その付加価値を高める施策を積極的に進めます。さらに、観光・レクリエーション関連産業の振興、流通機能の近代化、北方圏交流の実現を図りたいと思います。

新しい年のはじめにあたり、管内の限りない発展のために、みなさまの一層のご協力をお願いいたしますとともに、ご多幸とご健康を祈念し、年頭のあいさつといたします。

国民の総意で もどそう北方領土



歯舞群島・色丹島・国後島・択捉島はわれわれの父祖がむかしから血と汗で開拓した日本固有の領土です

明けましておめでとうございます

昭和52年 元旦

利尻町長 小田桐清実

利尻町助役 小林真彦

利尻町収入役 津田 博

総務課課長 保野力雄
総務係長 富樫昇・齊藤順悦・上見孝子・公務補 吉田茂春

財政係長 白幡忠雄・北島利行・鎌田由美子・出納 安藤敏朗

管財係長 前川修士

税務係長 齊藤俊明・上遠野浩志・田尻隆志・安田垂津子

住民課課長 白幡昭三
住民係長 安田太郎・不破豊・中山律子

広報・交通安全係長 佐藤元紹・坂本輝彦

民生課課長 五十嵐国夫
福祉係長 米本末松・水橋敏三・伊藤由美子

杓形保育所主任保母 川端三千代・保母 島田初江・須見亮子・狩野恵子・佐藤ひさよ・佐野和子

公務補 工藤ソメ・佐野和子

仙法志保育所保母 小倉邦子・佐藤綾子・香川圭子・公務補 亀谷雪枝

保健係長 沢谷勉・広島ゆみ子・小坂実

保健婦 秋葉テル子

水産課課長 小坂俊市
水産係長 佐々木捷昭・高山博道・安達克幸

港湾係長 下家邦彦

農林商工課課長 糸谷克明
農林係長 寺山明・平野実一

兼務国民宿舎支配人 商工観光係長 中村謙造

建設課課長 板谷静夫
施設係長 田島順逸・葛西圭吾・熊谷幸男

水道係長 山本敏・宮森英明・加島利一

現場主任 加藤孝四郎

仙法志支所支所長 長谷川松雄
次長 松田実・谷内イミ・本波修悦

砕石事業所所長 佐藤利彦
事務 鎌田喜男

現場主任 魚岸操

主任運転技術員 飯尾春美・工藤均・関恩・北村正人

国民宿舎支配人 糸谷克明
副支配人 後藤博之・酒本俊司・根塚浅夫・調理師 張間真理男

明けましておめでとうございます

議会事務局（公平委員会事務局・監査委員会事務局）

局長 倉科 勝一書記 川端一輝

選挙管理委員会

書記長 白幡昭三一書記 安田太郎・不破豊・中山律子・長谷川松雄・松田実・谷内イミ

農業委員会事務局

局長 糸谷克明一書記 寺山明・平野実一

国民健康保険病院

院長

高木康夫

事務長

笹原貞一郎

看護婦長

岩島好子

- 総務係長 柴田喜義一堀田秀利・岡本定次・金田悦子
- 放射線技師 森田府方一検査室 齊藤喜仁・薬局 保野栄子
- 看護主任 草間百合子・鈴木みどり
- 看護婦 東海貞子・成田いくみ・戸部礼子
- 公務補 川名初・吉田優子・小坂谷愛子・田中キエ

仙法志診療所

所長

山口靖夫

事務主任

大島正治

- 看護婦 佐孝京子・加藤愛子・後藤恵美子

教育委員会

教育長

小島光夫

次長

柿元秀夫

- 学校教育係長 上田紀宏一塩谷美静
- 社会教育係長 保野洋一一南敬二
- 社会教育主事 椎名惟義一大腰敏
- 総務係 松枝正敏
- 仙法志公民館 佐々木日出雄
- 学校公務補 沓小 山元勝太郎・沓中 照井春治・仙小 佐孝静江・仙中 松田小枝治・新湊小 佐藤ハツエ・久連小中 佐孝福造
- 施設公務補 公民館 赤坂良勝・研修センター 角脇康一



昭和五十一年元旦

〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃

加藤 孝三郎
関直太郎
谷口 稔
浜岸 正
越智 力
町村 司
米田 松
松野 男
鎌田 男
岡山 勇
森本 清
中山 二
高島 光
西島 松
原崎 竹
中川 治
牧野 捨
惣吉 三
惣万 市
惣吉 市

議長 副議長 議員

利尻町議会





交通事故死ゼロ

3000日への目標宣言

自動車は人間生活を向上させました企業経営には欠くことのできないものとして、大きな役割りを果たしてまいりましたが、その反面自動車による事故のため多くの悲劇が生まれ今や人命尊重の見地から大きな社会問題になっていることは周知のとおりであり、誠に憂慮にたえません。

交通事故の減少、特に事故死者の減少は私たちの悲願とするところであります。

利尻町は、交通事故死ゼロ2000日を目標に全町民が一丸となって運動を推進して12月1日に2000日を達成しました。

この輝かしい交通事故死ゼロの記録を更に伸ばすため、次の目標を3000日として安全運動を推進してまいりたいと思ひます。

交通安全指導員をはじめ、交通安全協会役員或は交通安全推進協議会委員等関係者は勿論、全町民一丸となって新しい目標の3000日は、昭和54年8月28日が達成の日となります。

本日、事故死ゼロ2000日達成記念式典にあたり交通事故死ゼロ3000日の目標を宣言し町民各位の一層のご協力をお願い致します。

昭和51年12月2日

利尻町交通安全推進協議会

利尻町では、十二月一日、交通事故死ゼロ二〇〇〇日を達成し、十二月二日に「交通事故死ゼロ、二〇〇〇日達成記念式典」を開き、二〇〇〇日達成を祝うとともに、事故死ゼロの記録を更に伸ばす為決意を新たにしました。

町は、昨年七月二十日交通事故死ゼロ一五〇〇日を達成し、交通事故死抑止運動を展開して参りましたが、町民皆様のご協力と関係各位のご尽力にて達成されました。十二月二日、会場の保健福祉館では、小田桐町長が交通安全に功勞

のあつた杵形・仙法志交通安全協会役員の皆様へ感謝状を贈呈し、喜びと決意の言葉を述べ、続いて宗谷支庁長「代読」稚内警察署長「代読」から祝辞があり、北海道知事初め管内各支町村長さんからの祝電披露があり、次の目標を、三〇〇〇日とする「交通事故死ゼロ三〇〇〇日への目標宣言」「別掲」がなされ盛会のうちに目標達成を誓ひ合いました。

衆議院議員総選挙投票結果

(利尻町)

事項 投票所別	有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
第1投票所 (新湊自治会館)	378	267	111	70.63
第2投票所 (保健福祉館)	877	690	187	78.68
第3投票所 (商工会館)	453	387	66	85.43
第4投票所 (泉町自治会館)	544	441	103	81.07
第5投票所 (蘭泊自治会館)	144	111	33	77.08
第6投票所 (久連自治会館)	267	206	61	77.15
第7投票所 (政治自治会館)	192	151	41	78.65
第8投票所 (仙法志寿の家)	429	343	86	79.95
第9投票所 (御崎自治会館)	141	88	53	62.41
合計	3,425	2,684	741	78.36

前回(S47年)は、79.00%の投票率でした。

『明るい選挙』の御協力に感謝します

衆議院議員の総選挙は、去る十二月五日行われましたが、『明るい選挙』を推進するため、推進協会ははじめ町内各位の御理解によりまして、好成绩をおさめて無事終了することが出来、御協力に只々感謝するばかりです。

棄権防止についても、啓発に努め、特に出稼者の不在者投票にと存じます。

各投票区毎の投票率を別表に示し、みなさんの御参考に供したいと思います。

意を注ぎ、郵便料などの出費もかえりみず、啓蒙に努力しましたが残念乍ら芳しい結果にはならず管内最下位の投票率に終わってしまいました。選挙事務局としましては深く反省している次第でございます。

新入学児童をもつ父母の皆様へ

利尻町教育委員会では、昭和52年度の町内各小学校に入学される児童を、昭和51年12月1日現在で調査しましたところ、次のとおりでした。よくご覧の上、該当児童をお持ちのご家庭で、調査もれや氏名の誤字等がありましたら当教育委員会事務局（4-2445）へご連絡下さい。尚、入学対象児童は昭和45年4月2日から昭和46年4月1日までに生れた方です。

沓形小学校 男17名 女17名
 新湊小学校 男3名 女3名
 久連小学校 男1名 女3名
 仙法志小学校 男6名 女12名

新湊小学校		沓形小学校		久連小学校		仙法志小学校	
住所氏名	性別	生年月日	保護者	住所氏名	性別	生年月日	保護者
住居大津ゆかり	女	45・4・18	春二	久連門田 恵女	女	45・4・9	俊美
針金 文夫	男	46・3・16	順四郎	藤田諱司男	男	45・12・31	武利
三上 寛文	男	45・4・18	一男	小室 優子	女	45・9・15	治
町谷 博文	男	45・5・28	憲一	倉野 琴枝	女	45・9・1	正治
石上るり子	女	45・4・18	武夫	鳴野 昌博	男	45・4・4	正一
蘭 泊 晋原 秀次	男	45・11・12	秀夫	澤田佳代子	女	45・12・17	誠一
角谷 昭信	男	46・2・7	重信	宮道真知子	女	45・5・1	義之
松山 英樹	男	45・6・26	洋	澤田 真治	男	45・6・3	治
芳賀 正美	女	45・9・22	正	中川原真知子	女	45・8・7	智三
角谷 昭信	男	46・2・7	重信	大島 明男	男	46・3・24	浩一
角脇 崇子	女	45・11・1	正光	宮道美恵子	女	45・11・2	義昭
千恵女	女	45・12・20	清悦	浜口美奈子	女	45・4・3	孝彦
千秋女	女	45・11・18	西島磯松	高松あかね	女	45・8・31	親
忠男	男	45・6・7	正一	峨家久美子	女	45・10・5	豊
志男	男	45・6・7	正一	剛男	男	46・3・1	重雄
三上 寛文	男	45・4・18	一男	三益 剛男	男	46・3・1	重雄
西島磯松	男	45・11・18	西島磯松	秀二男	男	46・1・15	良
西島磯松	男	45・11・18	西島磯松	真紀女	女	45・5・12	一信
輪島 千恵女	女	45・12・20	清悦	藤井いくみ	女	46・2・26	信幸
千恵女	女	45・12・20	清悦	神磯田中 秀二	男	46・1・15	良
崇子	女	45・11・1	正光	田中 真紀	女	45・5・12	一信
秀勝男	男	46・2・5	秀勝	三益 剛男	男	46・3・1	重雄
光徳男	男	46・3・10	恩勝	峨家久美子	女	45・10・5	豊
松尾 智美	女	45・6・29	隆吉	高松あかね	女	45・8・31	親
安原ゆかり	女	45・8・1	忠吉	宮道美恵子	女	45・11・2	義昭
谷永 俊子	女	45・8・14	俊治	澤田佳代子	女	45・12・17	誠一
大野 典子	女	45・4・7	一守	宮道真知子	女	45・5・1	義之
緑町北島いくみ	女	46・2・20	利治	澤田 真治	男	45・6・3	治
米森 努男	男	45・7・8	明雄	中川原真知子	女	45・8・7	智三
岡本 礼子	女	45・9・15	定次	大島 明男	男	46・3・24	浩一
星田 尚輝	男	45・4・23	昇良	宮道美恵子	女	45・11・2	義昭
上村 千穂	女	45・5・19	治三郎	浜口美奈子	女	45・4・3	孝彦
富山 智之	男	45・8・15	徹良	峨家久美子	女	45・10・5	豊
富樫 英子	女	45・7・6	昇治	高松あかね	女	45・8・31	親
富樫 昌代	女	46・3・3	明治	宮道美恵子	女	45・11・2	義昭
富樫 貴宏	男	45・8・6	勝児	澤田佳代子	女	45・12・17	誠一
本町新谷 卓美	男	45・6・7	雄児	宮道真知子	女	45・5・1	義之
山本 真二	男	45・6・26	稔	澤田 真治	男	45・6・3	治
山崎さなえ	女	46・1・7	俊春	中川原真知子	女	45・8・7	智三
緑町志摩 晶子	女	45・7・29	進春	大島 明男	男	46・3・24	浩一
能村 卓也	男	45・7・7	修三	宮道美恵子	女	45・11・2	義昭
泉町西村 智佳	男	45・6・6	懋三	浜口美奈子	女	45・4・3	孝彦
泉町上田 敦子	女	45・5・10	紀夫	峨家久美子	女	45・10・5	豊
日町上田 隆男	男	45・5・15	茂宏	高松あかね	女	45・8・31	親
泉町原田 隆男	男	45・5・15	茂宏	宮道美恵子	女	45・11・2	義昭
鈴木 敦男	男	45・11・18	宏雄	澤田佳代子	女	45・12・17	誠一
石塚なほみ	女	45・4・2	力雄	宮道真知子	女	45・5・1	義之

くらしの豆知識

包丁のときかたのコツ

包丁の刃は、ベタリと寝かせてといたのでは、ピカピカ光るだけで、切れ味には何ら関係しません。包丁の刃先は、たとえは将棋の駒の頭のような角度になつており、刃の部分の角度に合わせて、とぐことが絶対必要なのです。

砥石の使い方

刃ものをとぐとき、砥石がぐらぐらしたのでは、とぎずらくケガもしかねません。砥石の下にぬれ雑巾をおいてください。砥石がおどるようなこともなく能率的です。

包丁についての酸味

レモン、リンゴなど酸味のものを使った包丁は、無精せずにすぐ洗つておくとサビがつきません。万一サビついたときは、ビンのコルクにクレンザーをつけてこするとサビがおちますから、そのあとよくときなおしてください。

包丁のさびどめ

包丁はちよつとでも水気が残っていると、すぐさびつきます。砥石でとぐことはもちろんですが、しまう前に熱湯をたっぷりかけると消毒もかねてさびどめになります。手近かに大根があれば、この切り口にみぎき粉を

ぬけた包丁の柄

包丁の柄がぬけたときは、はずれた刃のにぎりのところに木綿糸をかたくまきつけ、柄にはめこみ、酢を少量しみこませておきます。酢のためサビついて柄がぬけなくなります。

(住民課住民係)

戸籍謄本などの請求には

目的を明らかに……

戸籍法が改正されまして、十二月一日以降、戸籍簿（除籍簿を含む）の謄本や抄本の交付請求の際は、請求資格と事由を明示しなければなりません。これは戸籍を不当に利用して他人のプライバシーが侵害されることのないようにするためです。

請求資格を有するのは次の者です。

- (1) 本人、配偶者、直系尊属又は直系卑属。
- (2) 国・地方公共団体の職員、法人の役員が職務上必要な場合。
- (3) 弁護士、司法書士、土地家屋調査士、税理士、海事代理または行政書士が職務上必要な場合。

以上の他に、次の場合に交付することがあります。

- (1) 裁判所その他の官公署に提出される必要がある場合。
- (2) 除かれた戸籍の記載事項を確定するにつき、正当な利害関係がある場合。
- (3) 市町村長が相当と認める場合。

◎窓口では、請求資格や、事由等おたづねする場合がありますので明確にお答えねがいます。

◎戸籍簿の閲覧は、如何なる場合およびどなたでも固くお断りします。

◎郵便で交付の請求する場合の、手数料は必ず現金書留か、郵便局の定額小為替で納付して下さい。郵便切手による手数料納付は、固くお断りいたします。

◎本人といつわったり、うその事由を示して戸籍の謄本・抄本の交付請求しますと、過料に処せられることがあります故御注意下さい。

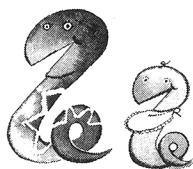
◎なお、おわかりにならない事柄については、役場住民係又は仙法志支所におたづね下さい。

△戸籍の手数料

○戸籍簿の謄本 一通二〇〇円
抄本 一通二〇〇円

○除籍簿の謄本 一通三〇〇円
抄本 一通三〇〇円

(住民課住民係)



ご存じでしょうが!!

おいしく

酒を

飲む

ために



お酒を飲まれる方でしたら、お酒のことはたいいていことは知っているでしょうが、この稿でつづきものとしてお酒について載せてみます。

◎酒は百薬の長

昔から『酒は百薬の長』といわれていますが、飲み方によっては、確かに疲れやストレスをいやしてくれれます。

激しい肉体労働に従事する人間もなく、精神が疲れきっている人にとって帰宅しての一杯は、何ともいえないものです。

酒が百薬の長といわれるのは、疲れをとるといふことでしょう。日本酒は一グラムで一カロリ

忘れずに。

◎酒のかんのコツ

ーあります。その上、酒は消化する必要がありません。そのため、一気に元気づけてくれるからです。また胃や腸の血管を広げ、食物を腹にもたれなくさせ、消化をたすけてくれます。便秘の人に酒がよいというのはこの原理です。寒い時に酒を恋しがるのは、体の中から温まり、快い睡眠を誘ってくれるからです。

◎酒の毒

酒はずいぶんよいものなのですが、これはあくまでも条件つきです。

血液中のアルコール分が千分の一を越すと酒は薬ではなく、毒となります。これは日本酒で約一五〇cc(〇・八合)から二七〇cc(一合五勺)です。日本酒なら三五〇cc(約二合)まで、ビールなら一本位にすべきでしょう。

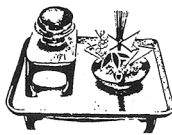
飲んだ酒は、体のいたるところにはいつていき、飲んだ量の約十分の一は肺と胃から放出されます。残りは、体の中で酸化(燃える)します。燃えつきるまで七時間、八時間かかります。だから、適量の酒を夜の十一時前には切り上げるといのが、上手な飲み方です。同時に、酒のさかなに、肉、野菜、魚、果物など大いに食べることも

タバコは町内で
買いましょう



『酒は爛、肴はちどり、酌はたぼ』という言葉があります。酒には爛の加減が大切。酒の爛は人肌(36度〜40度)といわれます。摂氏四〇度前後が最もよいでしょう。上爛というのは人肌よりも少し熱い50度前後。熱爛はそれよりさらに熱い爛のことです。爛の熱さは各人の好みで、どれでなければならぬというきまりはありません。しかしあまり熱すぎるとアルコールが蒸発するようでは論外です。その酒の風味がじっくり味える人肌位が一番上手な爛の仕方といえます。(以下次号に続く)
(住民課住民係)

1月のこよみ



- 1月1日 元旦・初詣・全国各地で歳旦祭・太陽曆を実施「明6」、メートル法実施「昭34」、満年齢の数え方実施「昭25」
- 1月2日 書き初め・初夢・初荷・皇居一般参賀
- 1月7日 七草
- 1月13日 歌会始め
- 1月15日 成人の日・小正月
お年玉年賀ハガキ
- 1月16日 やぶ入り
- 1月20日 インフルエンザ大流行全国で61万人になる「昭51」
- 1月23日 衆議院シーメンス事件暴露で大混乱「大3」
- 1月26日 文化財防火デー
- 1月27日 国旗制定記念日
- 1月31日 日本で初の五つ子誕生「昭51」

季節の話題



普段は洋服を着ている人でも正月を機会に和服を着る人も少くありません。初詣に行く男女とも和服姿が目立ってふえてきました。世の中が平和で落ち着いてきた証拠でしょうか。

若い女性は初詣・年始廻り・仕事始めに・成人式に・和服を着る機会がふえてきます。いつも和服を着ることが少ないだけにいざ着付けると何となくこぢない感じ

になりやすい、また全体が着くずれているが、自分では直せないのゆつくり楽しむこともできない。という人もかなりいるようです。最近流行の着付教室や講習会はたしかにコツを覚えるためには都合のよいもので、数回通つて要領を覚えたらあとは回数の問題、何回も着てみるのが上達を早めるコツともいえます。

さて正月にお酒は付き物。せつかくの晴れ着もお酒をこぼしたり、運悪く雨に降られたりしたら、絹物はオシマイ。アイロンをかけて着物を台無しにするより、洗い張りに出して仕立て直すより方法が

ありません。しかしウール地のものはクリーニング店でやってくれます。



海の幸、山の幸を集めたおせち料理こそ日本料理の典型といえるのでしよう。

しかしその材料は今や大部分が輸入品に頼っているのが現状です。たとえば数の子はソ連製であることは知られていますが、最近はこちらもソ連産のものが多くなってきました。

日本人がコンプを食べ始めたのは大変古くからで、続日本紀には

元正天皇へアイヌから献上したと記録に残っており、千年以上も昔から食べていることになるわけです。グシ汁用にするコンプは函館・襟裳岬東海岸のいわゆる噴火湾で良質のものがとれ、リシリ・ミツイシ・ナガコンプの順で良質とされています。ヨロコンプなどと喜んで食べたリグシ汁用に北海道産が使われていたのは昔の話、今ではコンプも中に入れる芯のニシンもすべてソ連製でまかなわれております。



月いろり火はトロトロ、外は吹雪、小学唱歌、冬の夜ではありませんが、生活の場を快適な温度に保つことは健康的、仕事の能率的にも大切なことです。

そのためには暖房の上手な使い方がポイントになります。八畳間を五度から適温の十八度に上げるためには計算上では百四十キロカロリーの熱量で良いのですが実際には、二千キロカロリーを必要とします。この差は天井や建具のすき間から逃げて行く熱量であるといえましょう。

当然のことながら逃げる熱を少なくおさえる工夫が冬の住生活の大きな課題となるのです。

歳末助け合い募金にご協力願います



利尻町社会福祉協議会

広 報トピックス



交通事故死ゼロ

2000日達成

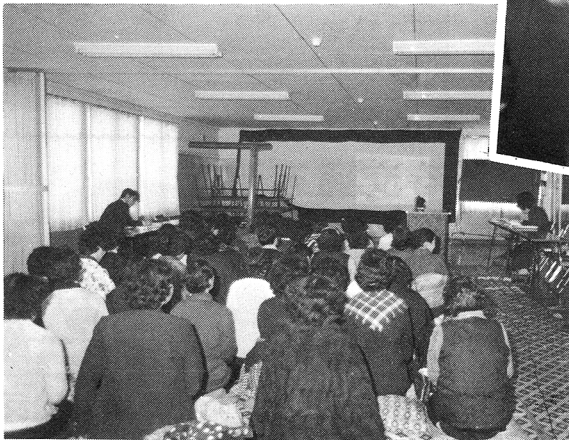


街頭啓発運動



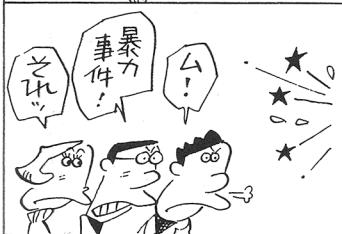
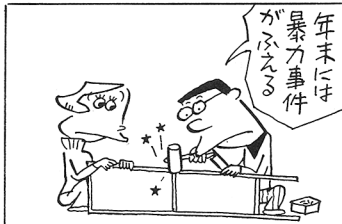
▲2000日達成記念式典

▼仙法志婦人総会

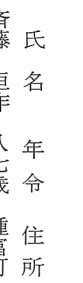
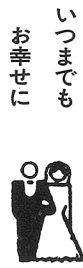


▲利尻町女子独身寮完成

道夫弘家 工藤恒美



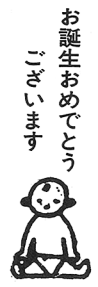
植村 讓亮 本町
 味噌江美子
 大腰 敏 日出町
 清水 明美
 戸屋 秀吉 神居
 片瀬むつ美



氏名 年令 住所
 斉藤 恒作 八七歳 種富町
 森原さとみ 〇歳 新湊
 神 キク 八四歳 神磯
 星田 熊蔵 六九歳 元村

氏名 年令 住所
 佐々木鈴代 長浜
 榎森 昭美 御崎
 山口 好子

お誕生おめでとう
 こどもいます
 氏名 続柄 保護者 住所
 森原さとみ 四女 良一 新湊
 竹口 勝 長男 芳一 泉町



戸籍のうごき

自11月1日
 至11月30日

ご厚意に
 感謝します

このたび次の方から愛情銀行に
 金品が預託されましたので紙上を
 借りてお礼申し上げます。

香典返しを廃されて
 脊形字神居 前川修士殿 亡父
 歳末助け合い募金

利尻町職員組合殿から歳末助け
 合募金に金一封が預託されました
 ので紙上を借りてお礼申し上げま
 す。

お詫びと訂正

広報十二月号で次の通り誤植が
 ありましたので謹んでお詫びし訂
 正致します。

二頁善行者表彰の記事中
 新弘とあるのは神 弘が正、

五頁仙法志・鬼脇線道路舗装工事
 完成の記事中
 奥脇とあるのは、鬼脇が正。

七頁除雪計画の記事のうち本年度
 次の路線が一級道路に格上げされ
 おります。

新湊郵便局前通り
 泉町・道々災害公住(西川商店)
 右 同 災害公住通り

年末・年始の お休みについて

年末・年始の休みを次のように
 決めました。

何かとご不便をおかけしますが、
 ご用件はお早目に済まされるよう
 ご協力下さい。

◎町役場・支所・教育委員会・国
 保病院・診療所

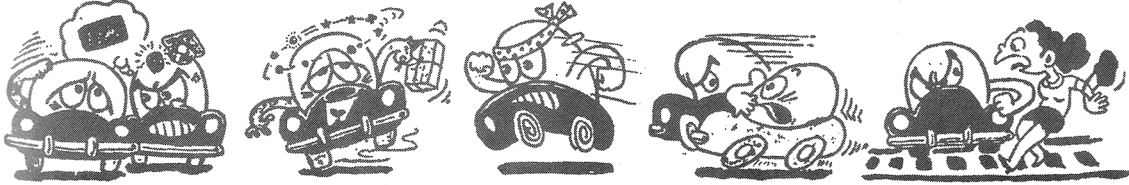
十二月三十日「木」午後から
 一月五日「水」

人口と世帯

世帯数	1,489
人口	6,512
男	3,247
女	3,265

昭和51年11月末日現在
 (住民基本台帳登録人口)

● やめよう死につながる交通五悪!!



無免許運転

飲酒運転

スピード違反

むりな追越し

歩行者保護義務違反

発行 利尻町

住民課広報交通安全係

印刷

旭川繪給北海